

第18回

日本オオサンショウウオの会

古座川大会

古座川がつなぐ山と海

2023

10/28 [土] — 29 [日]

清流の奥にうごめく、
神秘の世界。

／ 場所 ／

古座川町民体育館・古座川町中央公民館

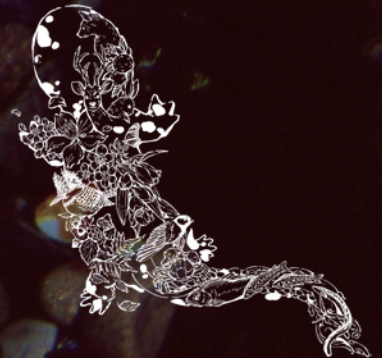
和歌山県東牟婁郡古座川町高池 770

／ お問い合わせ ／

大会事務局（古座川ゆず平井の里内） TEL 0735-77-0123

〈主催〉日本オオサンショウウオの会 古座川大会実行委員会
〈共催〉日本オオサンショウウオの会
〈後援〉和歌山県・和歌山県教育委員会・古座川町・古座川町教育委員会

この大会は「公益財団法人地域社会振興財団」より交付金を受けております。



協賛

和歌山トヨタ
和歌山トヨタホールディングス

七川漁業協同組合
古座川漁業協同組合

日本オオサンショウウオの会
古座川大会実行委員会事務局

〒649-4563 和歌山県東牟婁郡古座川町平井 469
古座川ゆず平井の里内
TEL 0735-77-0123 FAX 0735-77-0506
E-mail kozagawa2033@gmail.com

日本オオサンショウウオの会

古座川大会

古座川がつなぐ山と海



🏠 大会趣旨

紀伊半島南部に位置する古座川は大塔山を水源とし熊野灘に注ぐ河川です。特にその源流域は多種多様な動植物が生育する豊かな生態系を有しており、その豊かな生態系の中にオオサンショウウオが生息しています。古座川のオオサンショウウオは、前大会の開催地である兵庫県の生野地区より約60年前に持ち込まれたものとされています。国の特別天然記念物に指定されるほど世界的にも貴重なオオサンショウウオが古座川では

移入種にあるにもかかわらず数を増やしています。研究価値としても重要なものであり、日本の固有種を守り続けられる可能性が高い環境であるとも言われています。オオサンショウウオを守ることを通して森、川、里、海をつなぐ、豊かな生態系を有する意味を考え、多くの人々に古座川の豊かで貴重な自然に関心を抱いて頂き、この自然を守り続ける人々を増やすきっかけになり得るよう本大会を開催いたします。

📅 スケジュール

1日目 / 10月28日(土)

11:00 ~ 12:00	受付開始
12:00 ~ 13:00	日本オオサンショウウオの会総会
13:00 ~ 13:15	大会宣言・開催挨拶・セレモニー
13:20 ~ 13:50	[記念講演] 古座川がつなぐ山と海 山について
13:50 ~ 14:20	[記念講演] 古座川がつなぐ山と海 川について
14:20 ~ 14:50	[記念講演] 古座川がつなぐ山と海 海について
14:50 ~ 15:00	休憩
15:00 ~ 15:20	古座川オオサンショウウオ物語
15:20 ~ 15:50	[講演] 和歌山県のオオサンショウウオ
15:50 ~ 18:00	各地からの報告①
18:00 ~ 18:30	ポスター解説
19:00 ~ 21:00	交流会
21:00	解散

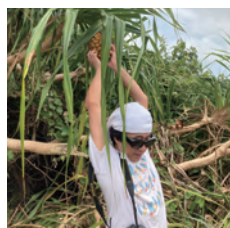
2日目 / 10月29日(日)

8:00 ~ 8:30	受付開始、ポスター解説
8:30 ~ 8:40	2日目開催の案内
8:40 ~ 9:30	[講演] 日本のオオサンショウウオの現状
9:30 ~ 9:50	[講演] 古座川のオオサンショウウオのこれから
9:50 ~ 10:00	休憩
10:00 ~ 12:00	各地からの報告②
12:00 ~ 12:20	次回開催宣言、閉会挨拶・解散
12:20 ~ 13:00	昼食
13:00 ~ 14:00	現地開催地へ移動、またはオプションツアー
14:00 ~ 14:40	現地観察会
14:40 ~ 15:40	大会会場へ移動
15:40	解散

👤 講師紹介



〈山担当〉
学振特別PD
愛媛大学
やまだ ひろゆき
山田 寛之



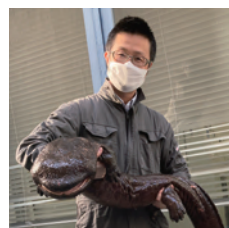
〈川担当〉
和歌山県立
自然史博物館
ひらしま けんたろう
平嶋 健太郎



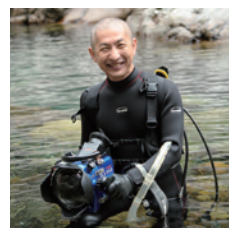
〈海担当〉
近畿大学
さわだ よしふみ
澤田 好史



日本オオサンショウウオの会 会長
しみず ぜんきち
清水 善吉

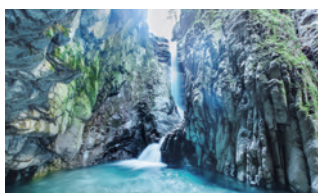
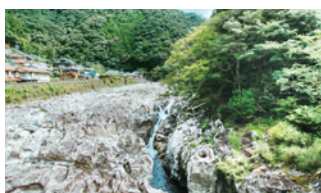


京都大学
にしかわ かんと
西川 完途



写真家
うちやま
内山 りゅう

🌿 古座川について



町の面積の約96%は森林、その間を縫うように川が流れ傍には家々が立ち並び、道が続き、約60kmにわたり人々と共生する“清流古座川”。町には約100年ぶりに新種と認定されたクマノザクラや釣り人を魅了する美女鮎(みめあゆ)、カヌーが浮かんでいると見間違えほどのクリスタルリバー、黄金の絨毯で大地を覆う県下最大級の子授け銀杏などたくさんの自然の恵みが四季を彩ります。さらに歴史を物語る数々の奇岩と清流が作り出す自然の造形美はこの町ならではの景観です。

申し込み
QRコード



大会関連HP
QRコード



大会参加費 ¥2,000 (大学生以下 ¥1,000) 古座川町民は無料

※ただし交流会は別途参加費が必要、現地観察会も事前申込が必要です。詳しくはHPをご覧ください。